

令和四年度 茨木市立東小学校学校経営計画

1. 学校教育目標

「知・徳・体の調和のとれた実践力のある人間」の育成

人権尊重の視点に立ち、一人ひとりの幸せを願いつつ、変化の激しいこれからの社会を生きぬくための「生きる力」を育成する。「生きる力」を支える3つの要素・確かな学力・豊かな心・健やかな体 の調和のとれた人間性豊かな子どもを育成する。

2. めざす学校像

- ◆安全で安心できる居場所となる学校
- ◆一人ひとりのよさや学力、体力を伸ばす学校
- ◆自ら学び、自ら考える力を身につけ、豊かなコミュニケーション力を育てる学校
- ◆保護者や地域と信頼しあえる、開かれた学校

3. めざす子ども像

よく考える子ども 心の美しい子ども きまりを守る子ども たくましい子ども

4. めざす教師像

①ようじょう豊かに、ひとり一人を大切に、ほめて、認めて児童を育てる教職員

⇒研ぎ澄まされた人権感覚を！

⇒多面的な子ども理解（外面だけでなく、内面理解も）を！

④つちりスクラムくんで、安心できる学級・学年・学校づくりをめざす教職員

⇒信頼と連携、学び合いと磨き合いでつながろう！

⇒家庭・地域との相互理解と信頼しあえる学校づくりを！

⑤つかり学力・体力をつけるために授業改善に取り組む教職員

⇒すべての子どもが安心して学べる集団づくり（子どもと子どもをつなぐこと）をベースにした授業づくりを！

⇒だれにどんな学力・体力をつけるのかを明確にし、一人ひとりに学ぶ意欲と確かな学力をつける授業を！

5. 今年度 重点目標

◆安全で安心できる居場所となる学校 ~居場所づくり・絆づくり~

子どもが困り感や不安感を持たず、安心して活動できる場づくり

主体的に子どもが活動できるよう工夫し、その中で、互いを認め合ったり、心のつながりを感じたりできる絆づくり

① 授業づくり

- ・子どもが主体的に参加・活躍できる授業で、自己有用感と自己肯定感を育てる。
- ・授業の中で、子ども同士をつなげる場面をつくり、自らの考えを他者と交流することで、自らの考えを深める子どもを育てる。

② 人権教育、障がい理解教育、支援教育の推進と児童・生活指導の充実を

- ・「ストレスなく語る、つなぐ、つなげる、つながる」…安全安心の学級・学年づくりを進める。
- ・「みんなちがってみんないい」…互いの持ち味やちがいを認め合い、ともに生きようとする力を育て、いじめをしない、させない、許さない子どもの育成をめざす。
- ・集団生活を営むためのルールや規律を身につけさせる。

③ 家庭・地域、保幼小中連携

- ・保・幼・小・中で子どもの課題を共有し、連携した取り組みを進める。
- ・「あたたかい『つながり力』が子どもを育てる」…豊かな人間関係の中で子どもを育てる。

6. 取り組み

学校教育目標

「知・徳・体の調和のとれた実践力のある人間」の育成

めざす子ども像

よく考える子

きまりを守る子ども

心の美しい子ども

たくましい子ども

学び力

- ◆すべての子どもが参加・活躍でき、分か
る楽しさ、学ぶ喜びを感じる授業づくり
 - ・厳しい課題をもつ児童の実態把握
 - ・授業力向上のための研鑽
 - ・認められる喜びを感じさせる授業
 - ・めざす学習の流れ…つかむ→考える
→交流する→ふりかえる
- ◆ユニバーサルデザインの授業づくり
- ◆読解力、記述力を育成する授業づくり
- ◆安心して学べる学習規律(あいさつ・
チャイム着席・話をよく聞く)の徹底
- ◆家庭学習(自学自習力)習慣の確立
- ◆少人数・習熟度別指導の充実
- ◆読書習慣の定着(図書館支援員との
連携)
- ◆放課後学習室の開設
- ◆GIGAスクール構想に基づくタブレット
端末の活用

笑顔かがやく東っ子

ゆめ力・自分力・つながり力

- ◆お互いの違いを認め合い、高め合い、
いじめを許さない集団づくり
- ◆一人ひとりの思いを大切にした人権学習
障がい理解教育・支援教育の充実
- ◆集団の中でのかかわりを通じて自分に自
信をもち、自己肯定感をはぐくむ
- ◆規範意識の育成
- ◆自分を大切にするとともに、まわりの人も
大切にでき、それを行動に表すことのでき
る子どもの育成
- ◆カウンセリングマインドを持った生活指導
- ◆よりよく生きるために道徳教育の充実
- ◆あいさつがしっかりできる子どもの育成
(自主的に取り組む児童会活動)
- ◆自分を(生き方)を見つめ、将来に向けて
行動できる力を育成するための出会い・
体験学習の取り組み(進路保障)

元気力

- ◆進んで身体を鍛える子どもの育成
 - ・運動することが楽しいと思える体育授業の創造
 - ・体育授業カリキュラムの系統性をはかる
 - ・なわとび運動、マラソン週間・大会の実施、茨木っ子運動の活用
- ◇「命」「健康」を大切にする子どもの育成 ◇食育の推進 ◇安全に対する意識と態度の育成

子ども理解・人権尊重

学校・家庭・地域・保幼小中の連携・協働